

名古屋大学博物館野外観察園展示室の展示記録 2019年1月から2021年12月まで

Record of the exhibition at the Nagoya University Museum Botanical Garden
from January 2019 to December 2021

吉野 奈津子 (YOSHINO Natsuko)¹⁾・宇治原 妃美子 (UJIHARA Kimiko)²⁾

- 1) 名古屋大学全学技術センター 464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学博物館
The Nagoya University Technical Center, Furo-cho, Chikusa-ku, Nagoya, 464-8601, JAPAN
- 2) 名古屋大学博物館 464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学博物館
Nagoya University Museum, Furo-cho, Chikusa-ku, Nagoya, 464-8601, JAPAN

名古屋大学博物館野外観察園展示室で2019年1月から2021年12月までに名古屋大学博物館のサテライト展示を5つ行った。本報告はその記録で、各展示のごあいさつ文および展示作品を紹介する。展示の企画、展示者との調整は吉野が行い、展示物に関しては展示者が作成を行っている。チラシの作成およびバナーは宇治原が担当している。

2020年4月、新型コロナウイルス蔓延により緊急事態宣言が発令され、名古屋大学博物館も閉館、セミナーハウス展示も一時閉館したことによって展示が延期、またはオンライン展示と変更している。

(1) ボタニカルアート作品展 (図 1, 2)

主催：名古屋大学博物館
会期：2019年1月15日（火）～2019年3月22日（金）
入園者数：920人
担当：吉野 奈津子（名古屋大学博物館）

ごあいさつ

このたびは名古屋大学博物館野外観察園セミナーハウスに足をお運びいただき、ありがとうございます。

名古屋大学博物館友の会では、2007年にボタニカルアートサークルが発足し、東海林富子の指導のもと、月2回植物好きな仲間が集まり、植物細密画（ボタニカルアート）に挑戦しています。ボタニカルアートでは、大きさはもちろん、花びらの枚数や葉の虫食いの跡など、見たままを忠実に描きます。透明水彩絵の具を使用し、白い絵の具は基本的に使いません。紙の白さを残すことで光が当たって白く光っているところを表現します。印刷された図録では小さくて見えにくい、植物全体に映えているような毛も、実際の作品をご覧いただくと描かれているのがわかります。すべてを忠実に記録する写真も素晴らしいですが、人の目で植物を観察し、理解したうえで描くボタニカルアートには、植物の特徴が人間の目で見て理解しやすく描かれている点が特徴です。生の作品でしか味わえない色合いや繊細さをどうぞお楽しみください。

Botanical Art Exhibition

名古屋大学博物館サテライト展示

ボタニカル アート 作品展

2019

1 / 15 TUE ▶

3 / 22 FRI

10:00-16:00 休館日:土・日・祝

入場
無料



会場:名古屋大学博物館
野外観察園セミナーハウス2階

主催:名古屋大学博物館
協力:名古屋大学博物館友の会 ボタニカルアートサークル

名古屋大学博物館 〒464-8601 名古屋市千種区不老町
Tel:052-789-5767 Fax:052-789-5896 HP: www.num.nagoya-u.ac.jp



地下鉄名城線名古屋大学駅1番出口徒歩8分

図1 「ボタニカルアート作品展」チラシ.



図2 「ボタニカルアート作品展」展示室の様子.

展示品：ボタニカルアート（42点）

ヒイラギモチ	マンサク	ローズマリー	コブシ
ナンキンハゼ	ウチワノキ	シクラメン	パイナップルセージ
ハナユズ	ハナアロエ	アネモネ	ヤマグラ
ユズリハ	トウガン	パブリカ	フウセントウワタ
スイバ	スイセン	ヤブコウジ	ボケ
フリージア	サクラ	エノコログサ	アンズ
ヤマグリ	キリ	カラスノエンドウ	ハッサク
ジギタリス	小菊	タカサゴユリ	クズ
ホトトギス	トマト	ホオズキ	オウトウ
アマチャ		シンフォリカルポス	
ストレプトカーパス “シャイン”		アメリカソライロアサガオ	
ディネマ・ポリブルボン		センリョウ・クチナシ・サルトリイバラ	

(2) 博物館友の会写真サークル写真展（図3, 4）

主催：名古屋大学博物館

会期：前期 2019年4月1日（月）～2019年5月16日（木）

後期 2019年5月20日（月）～2019年6月28日（金）

入園者数：1077人

担当：吉野 奈津子

ギャラリートーク：2019年4月6日（土）

ギャラリートーク参加者：13人（入園者に含む）

ごあいさつ

このたびは「名古屋大学博物館友の会 写真サークル写真展」にお越しいただきありがとうございます。ごぞいます。

名古屋大学博物館友の会写真サークルは2013年10月に発足しました。会員の写真歴や撮影対象は様々ですが、三矢保永先生（名古屋大学名誉教授・名古屋産業科学研究所上席研究員）を講師に迎え、年に数回博物館に集まり腕を磨いています。足を伸ばして撮影会を行い、同じテーマに取り組むこともあります。

今回の展示は、テーマを設けず自由に取り組みました。個性あふれる作品をどうぞお楽しみください。

博物館で開催されるイベントの撮影は、写真サークルのボランティアが担当し、写真を通じて広く博物館を知っていただく、広報活動にご協力頂いております。

展示作品：

前期写真（27点）

小さな狩人	舞姫	水辺のハンター
巨木の歴史	寒さやらいで	春爛漫
あらっ首が2つ?!	かばさんのお昼寝	何を想っているのかな?
運河に浮かぶ摩天楼	睡蓮で一休み	向日葵に遊ぶ



博物館友の会 写真サークル

写真サークルの会員が日頃の研鑽の成果を問うべく腕を振るった力作を展示します。なお前期と後期の間に展示替えをします。

写真展

2019
 前期 4/1(月) ▶ 5/16(木) 後期 5/20(月) ▶ 6/28(金)
 10:00-16:00 休館日：土・日・祝日 ※6/15(土)・16(日)は臨時開館

会場 名古屋大学博物館
 野外観察園セミナーハウス2階

ギャラリートーク開催(友の会会員限定)
 4/6(土) 10:00-12:00 写真展会場にて、
 写真サークルの会員がみずから出展作品に
 ついて解説します

お問い合わせ 名古屋大学博物館 〒464-8601 名古屋千種区不老町
 Tel:052-789-5767 Fax:052-789-5896 HP:www.num.nagoya-u.ac.jp/



入場
無料

地下鉄名城線名古屋大学駅1番出口徒歩8分

図3 「博物館友の会写真サークル写真展」チラシ.



図4 「博物館友の会写真サークル写真展」ギャラリートークの様子.

睡蓮Ⅰ	木陰のアオバズク	春のかおり
窓際を彩る	愛嬌のある貼り紙	かかし四天王
笑う門には福来る	佇む	求めるものは
ゆったりと	残雪期の尾根歩き	雪庇の造形Ⅰ
雪庇の造形Ⅱ	溪谷を見守る	竜が棲まう滝

後期写真（26点）

伊吹の住人	沈みゆく光の中で	編隊飛行
秋を纏う	照紅葉	春の足音
美しき貴公子	輝くかんむり	マレーグマのお昼寝
変わりゆく街	里山の秋	晩秋白鳥庭園
睡蓮Ⅱ	さあ一休み	静寂の中の灯火
ふすまの向こうに秋	時をかける	晩秋の鐘
ビヤホール	家路へ	飛び立つ
見据える	大杉谷猪ヶ淵	乙女溪谷紅葉
黒部ダムの放水	可憐な住人	

（3）名大の自然 昆虫編（図5，6）

共催：名古屋大学博物館

協力：名古屋大学博物館友の会写真サークル

名古屋大学未来材料・システム研究科教授 林希一郎

名古屋大学名誉教授 三矢保永

浅野邦史，井上昌次，石川進一郎，高崎保郎，間瀬裕司

会期：2019年7月22日（月）～2019年12月20日（金）

入園者数：1936人

担当：吉野 奈津子

ギャラリートーク：2019年10月17日（土）

ギャラリートーク参加者：24人（入園者に含む）

ごあいさつ

名古屋大学には半自然林があり，鳥類，ほ乳類，昆虫，植物，さまざまな生物をはぐくんでいます。半自然林は生物の多様性を保つ役割を持つのはもちろん，名古屋大学の研究や自然教育にも役立てられています。今回は名大内で見られる昆虫に的を当て，写真と標本でご紹介いたします。写真の撮影には名古屋大学博物館友の会写真サークルの皆様にご協力をいただきました。実物よりも大きく，詳細に昆虫の体をとらえた写真からは，いつも見ている虫から新たな発見があると思います。名大の自然の豊かさと昆虫の美しさをどうぞお楽しみください。

展示品：昆虫写真（50点）

アオスジアゲハ	イチモンジセセリ	キアゲハ
キタテハ	クロアゲハ	ツマグロヒョウモン
ナミアゲハ	ナミアゲハ（終齢幼虫）	ヒメウラナミジャノメ



名古屋大学博物館野外観察園セミナーハウス サテライト展示

写真や標本でご紹介! 名大の自然 昆虫編

会期 ²⁰¹⁹ 7/22(月) ▶ 12/20(金)
10:00-16:00 休館日: 土・日・祝日
※ 8/13-14 は休館、10/19 は開館

会場 名古屋大学博物館
野外観察園セミナーハウス2階

入場無料

10月19日(土)は名古屋大学ホームカミングデーのため開館します。
博物館友の会写真サークル会員による、ギャラリートークを13:30
~14:30開催。入退場は自由です。撮影エピソード、写真のこと、
昆虫のこと、作品に隠されたお話を聞いてみませんか。

主催: 名古屋大学博物館
協力: 名古屋大学博物館友の会写真サークル
お問合せ: 名古屋大学博物館 〒464-8601 名古屋千種区不老町
Tel:052-789-5767 Fax:052-789-5896 HP:www.num.nagoya-u.ac.jp



図5 「名大の自然 昆虫編」チラシ.



図6 「名大の自然 昆虫編」展示室の様子.

ベニシジミ	ホシミスジ	モンキアゲハ
モンシロチョウ	ヤマトシジミ	クロイトトンボ
クロスジギンヤンマ	シオカラトンボ (メス)	シオカラトンボ (オス)
ショウジョウトンボ (メス)	ショウジョウトンボ (オス)	ハッチョウトンボ (メス)
ハッチョウトンボ (オス)	ベニイトトンボ	アオドウガネ
カブトムシ	クロボシツツハムシ	クワカミキリ
セボシジョウカイ	タマムシ	ヒレルクチブトゾウムシ
コアオハナムグリ	ナナホシテントウ	ナナホシテントウ (蛹)
アオメアブ	シオヤアブ	アブラゼミ
アブラゼミ卵	イヌビワコバチ	オオクモヘリカメムシ
コスズメ	ナナフシ	オンブバッタ
ハラビロカマキリ	セイヨウミツバチ	クマゼミ
オオスカシバ	アメンボ	セグロアシナガバチ
キムネクマバチ	カタビロオサムシの仲間	

ビデオ「ハッチョウトンボのなわばり争い, 交尾, 産卵」(1点)

名古屋大学東山キャンパス内で行われた燈火採集での昆虫標本 (5箱)

野外観察園の蛾 (燈火採集記録) (4冊)

ポスター「色としての「みどり」の最初の用例は蝶or蛾の幼虫だった」

ポスター「日本の基本色彩語」

昆虫の電子顕微鏡写真 (12点)

ツマグロヒョウモンの羽化の様子 (6点)

パネル 名古屋大学のトンボ

(4) 博物館友の会写真サークル春季写真展 (図7, 8)

主催: 名古屋大学博物館

会期: 2020年10月1日(木) ~ 2020年12月25日(金)

入園者数: 616人

担当: 吉野 奈津子

新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態発令, 展示室閉室のため会期を変更している. 閉室中はWebにて写真展の公開を行った.

展示作品: 写真 (28点)

湖北の夕映え	森の王者	蓮華畑で母衣打ち
古刹の大樹	初雪の時季	暮秋
う~ん, なかなかとれないなあ	春宴	ほっこりな時間
ビルの谷間に巨大かぼちゃ?!	舞う!	広大な空間
真剣な眼差し…験譜 (れんぶ)	春爛漫	初春を告げる花の兄
首里城無残	宙に舞う	両手を広げ
心は終着地へ	子育ては大忙し	こっそりと
犬山ヒトツバタゴ満開	早春の南八ヶ岳連峰	御射鹿池雪解けの頃
吸蜜	ハス三兄弟	雨上がり
明日へ		



コロナウイルス感染拡大防止のため
開催延期となっていた展示を公開いたします

入場
無料

会場 名古屋大学博物館
野外観察園セミナーハウス2階

2020
会期 10/1(木) ▶ 12/25(金)

10:00 - 15:00 休館日：土・日・祝日
会期はコロナウイルスの感染状況により変更となる場合がございます

お問い合わせ 名古屋大学博物館 〒464-8601 名古屋市千種区不老町
Tel:052-789-5767 Fax:052-789-5896 HP:www.num.nagoya-u.ac.jp/

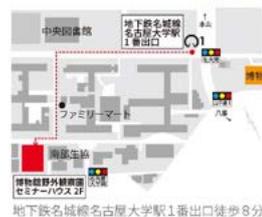


図7 「博物館友の会写真サークル春季写真展」チラシ.



図8 「博物館友の会写真サークル春季写真展」展示室の様子.

(5) 博物館友の会写真サークルWeb写真展 (図9)

主催：名古屋大学博物館

会期：2021年9月3日(金)～2021年12月28日(火)

担当：吉野 奈津子

ごあいさつ

写真サークルの会員の方々が、最近撮影した写真の中から選んだ作品展です。コロナ禍で思うように外出できない日々が続き、顔を合わせての活動もできませんでしたが、写真展開催を目標に掲げ身近なところでシャッターチャンスを狙いました。個性あふれる作品をどうぞお楽しみください。

展示作品：写真 (23点)

夕陽の中に

夕暮れ時

万葉の花“ノハナショウブ”

あなたの名前は“ワルナスビ!!”

おしゃべりしてます

暑っついなあ～“ペロペロ”

花蜜のお礼に花粉を運ぶ

森に泳ぐ鯉のぼり

春の女神

あらっ、こんにちは!

シンメトリーな世界へ

生命をつなぐハートリング

子育ては大忙し

おさんぽおさんぽ楽しいな

風のいたずらででしょうか?

オナガガモの隊列飛行

ホバーリング

季の流れ

賑やかな秋

梅一輪

宮路山天空

早春の奥美濃笠羽谷

巨岩が握る打ち出の小槌

名古屋大学博物館野外観察園サテライト展示企画

名古屋大学博物館
友の会写真サークル

Web 写真展

2021年9月3日(金)～12月28日(火)

オンライン展覧会・観覧無料



図9 「博物館友の会写真サークルWeb写真展」Webバナー。

